

長岡 周平

Shuhei Nagaoka

活動テーマ：移住定住・シティプロモーション

Profile

長岡 周平

Shuhei Nagaoka '01(22)

出身：宇都宮市

好きなもの・こと：読書、餃子、飲み会

2023年4月から地域おこし協力隊として活動。
学生時代に大木須と関わりがあり、卒業のタイ
ミングで地域おこし協力隊に。

右の写真で持っているのは烏山町史です。



今年度の活動

01

おためし協力隊コーディネート

プログラムやまち歩き のコーディネート

現地の企業との調整や、市の魅力を伝えるためのまち歩き企画のコーディネートを行いました。楽しんでもらった上に、継続的な関わりをしてくれる参加者も！

コーディネートの経験を踏まえて来年度は大木須を軸にしたツアーも企画予定。



↑おためし協力隊



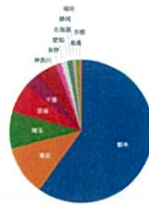
↑大木須地区

02 空き家バンク利活用促進

空き家バンクの 情報整理

平成19年から行っている空き家バンクの情報を整理し、現状を確認。

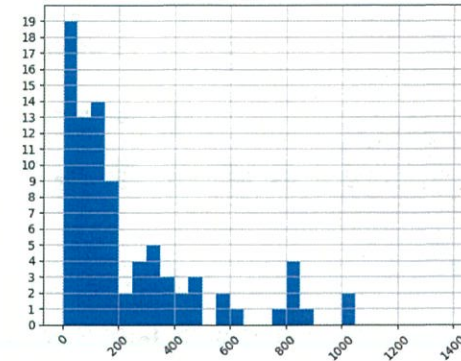
成約率が8割であることや利用者の年齢の分布などが判明した。



02 空き家バンク利活用促進

1. 空き家物件の登録から成約までの日数

参考資料に記載されていた物件の登録申請から成約した日付の差を計算した。以下にその分布を示す。



02 空き家バンク利活用促進

空き家バンクの成約率

空き家バンクに登録され、成約した物件の割合は約77%であった。(添付資料1から計算113件の物件の内成約したのは88件)

空き家の賃貸・売買などの情報

登録済みの113件の物件の内、賃貸は49件、売買は80件。(1件を賃貸と売買両方で申請していることもある)

その内のそれぞれの成約件数は賃貸は38件(成約率77%)、売買は50件(成約率62.5%)。

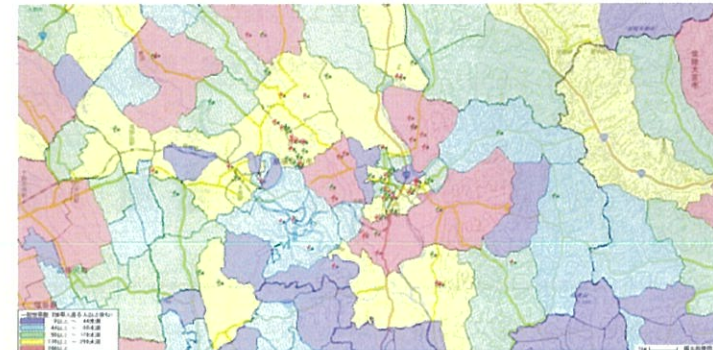
賃料の平均金額は約390,000円。

売買の平均金額は約5,700,000円。

02 空き家バンク利活用促進

GISを用いた空き家の分布

赤ピン=売買且つ買われた物件

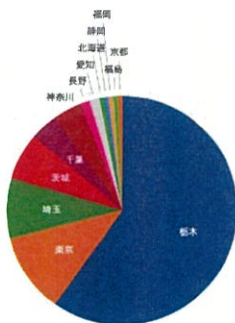


02 空き家バンク利活用促進

空き家バンクの利用登録者の傾向

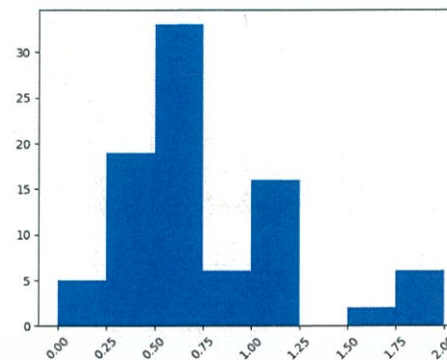
利用登録者の現住所の分布は次のグラフのようになっている。
県外からの登録者だと東京都や埼玉などの関東圏が多い。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000529976.pdf



02 空き家バンク利活用促進

空き家バンク利用登録者 売買における購入希望金額の上限額の分布
上記グラフでみられる通り、空き家購入にかかる予算の上限は500万円~750万円がボリューム層となっている。中央値は500万円、平均値は690万円となっている。5%トリム平均でも620万円なので、利用者の大半は平均値以上の予算を確保していることがわかる。



02 空き家バンク利活用促進

空き家バンク VR動画撮影

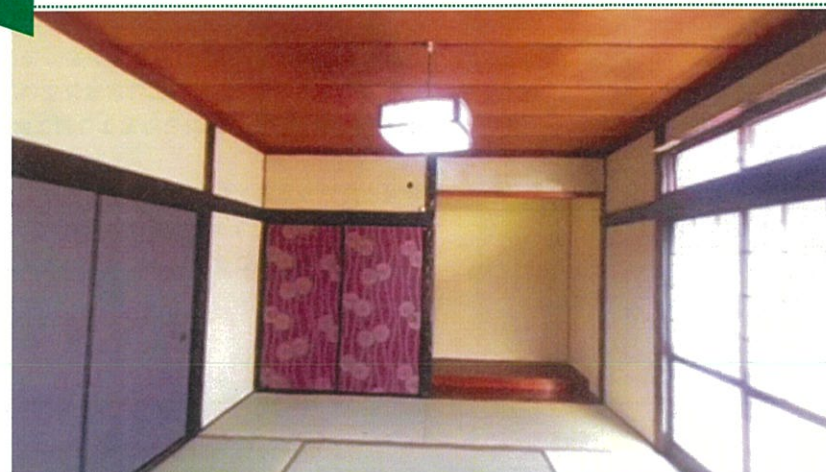
市内の空き家をHPで紹介して利用者とマッチングさせる「空き家バンク」

HPに掲載されている写真だけでなく、VR動画も併せて掲載することで

今後は3Dモデルの活用も予定している。



02 空き家バンク利活用促進



02 空き家バンク利活用促進

空き家バンク説明会

空き家バンクの利活用促進事業の一つである、登録物件の増加のため市民向けに空き家バンクの制度や活用方法についての説明会を行った。空き家は何が問題かということから空き家バンクの登録のための手順などについてスライドを用いて説明した。



03 今年度の振り返り

模索の1年

入ってすぐにイベントに従事させてもらったり、的を射ない活動に時間を費やしてしまった時期もありましたが、皆さんのお陰で色々なことを経験できました。

この1年で試してきたことが、今後の事業の構想に活かしていると実感しています。

仕事でもプライベートでも皆さんにはお世話になりました。

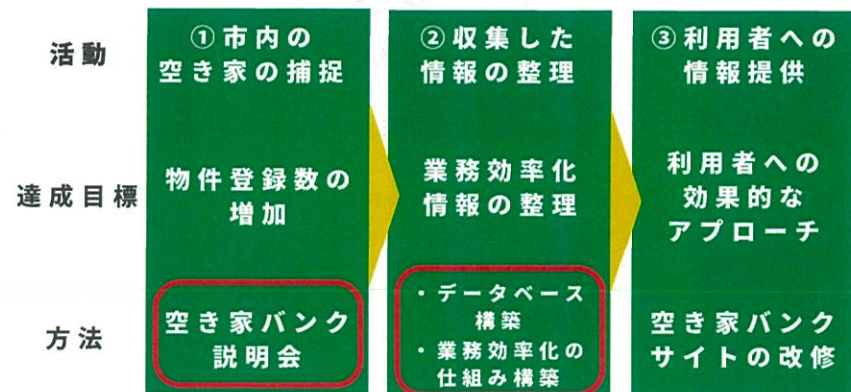
来年度はより具体的な成果を出せるように努めて参ります！



来年度の事業

01 空き家バンク利活用促進

目的：市内の空き家増加の抑制のため



01 空き家バンク利活用促進

空き家バンクサイト改修

※ 未定

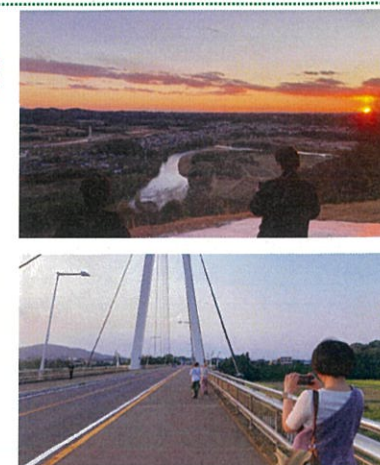
HPを作成し、VR内覧や地域での検索ができるように改修する。
データベースと連携し、サイトの更新の手間も省力化することを予定。



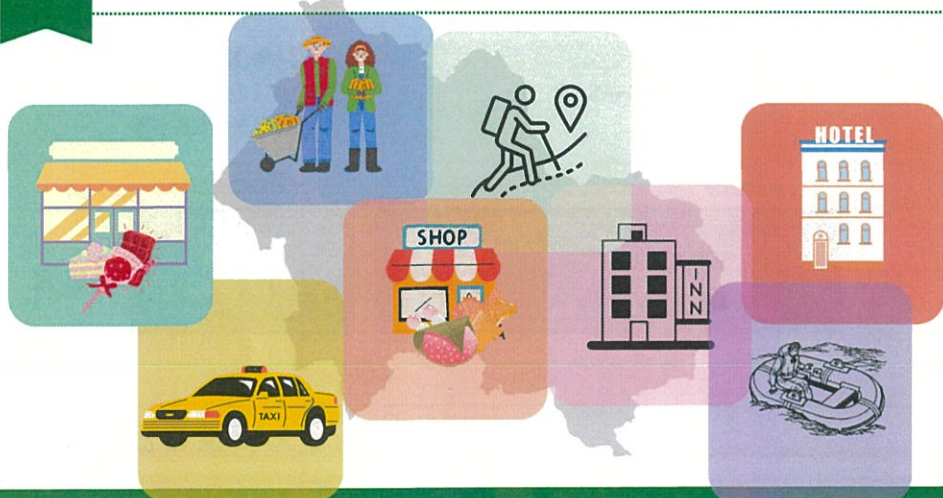
02 大木須古民家を主軸にした関係人口創出事業

古民家を主軸にした周遊旅行の企画

以前から交流のある大木須の古民家に協力をいただき、古民家を主軸にした周遊旅行の企画を行う。
おためし協力隊でのまち歩き企画の経験や、知合いを市に呼び、市内を案内して喜んでもらった経験をもとに実行。
市全体を楽しんでもらえるように情報を整理し、周遊ルートを作成、外部に対して広報活動を行う。



02 大木須古民家を主軸にした関係人口創出事業



02 大木須古民家を主軸にした関係人口創出事業



協力隊活動や地域活動の
様子を投稿しています！



Instagram

facebook

年度を終えて（まとめ）

年度を終えて

- 社会人1年目で報告書や回議など、初めてのことだらけだった。行政での仕事はとてもいい勉強になりました。
- 1年間色々なことをやらせていただき、自分の立ち位置が見いだせました。課を始め、協力していただいた皆様のお陰です。
- 地域活動を行っていく中で、面で地域に関わるということがとても楽しかったです。イベントや飲みに誘ってくれた皆さんありがとうございました！これからもお世話になります。



活動を通して感じたこと

活動を通して感じたこと

市内には現状を打破しようとして活動する人たちが沢山おり、各々の活動が非常に活発であることがわかった。この1年、色々なコミュニティの人たちと関わってきたが、協力したらとても面白いことができるだろうな、と思う方々も多く見られた。そのような方達を引き合わせることも自分が行うべき活動の一つなのだろうと感じた。



上：メグロキャノンボール
下：ほのほのテラス

今度の市の課題と 自身の取り組み

今後の市の課題と自身の取り組み

市の課題の中で、自身が特に扱っていきたいのは空き家問題。先ほど発表したことに加えて、長期的な視点で周囲の方と協力しながら空き家問題について取り組んでいきたい。自身の周りには住宅関係で協力してくれる方が沢山いるので、全体のイメージを市民の方と共有しながら活動していけたらと考えている。

